

外国人漁業実習生修了証授与式 乗りの絆はこれからも

1月10日、県漁協小木支所で小木のイカ釣り漁を3年間学んだインドネシア人漁業実習生の修了証授与式が行われ、実習生26人が晴れの門出を迎えました。

式では持木町長や、実習生の受け入れを支援しているグローバル・ネットの三國理事長が祝辞を述べ、母国での活躍を祈りました。また、修了生から実習でお世話になった関係者へ感謝の言葉を述べ、会場が温かな空気に包まれました。



実習生代表に修了証が手渡された

酒垂神社 焼納祭 良い年となりますように

一年の無事に感謝し、新しい年の無病息災を祈る焼納祭が1月13日、酒垂神社で行われました。

拝殿では酒垂神社曳山保存会による木遣りや、雅楽会による五常楽が奉納されました。また、和太鼓グループ「鼓友」による太鼓のほか、「空柔館」による空手の型が披露され、子どもらは「集中力が無い」、「調子に乗ること」など自分の直したいところを書いた板を力強く割って克服を誓いました。



祈りを捧げる参拝者。境内では氏子青年会により餅が振る舞われた

かがり火の明かりで幻想的な空間に。約100人が訪れた



福を呼ぶ力強い鼓動 彌樂太鼓初打ち奉納

彌樂太鼓保存会による初打ち奉納が1月7日未明、八坂神社で行われました。

初打ちを前に、拝殿では神事が行われ関係者らが所願成就、地域の安寧を祈願。境内に設けられたステージで同会員17人が太鼓を奉納しました。

雪が降る寒空の下「チョーサ」の掛け声に合わせ勇ましいばかりさばきを見せる会員に、見守る参拝者から惜しみない拍手が贈られました。

イノシシ捕獲のためのアドバイスに聞き入る参加者



捕獲のポイントをアドバイス イノシシ被害対策事業成果報告会

町有害鳥獣被害対策協議会の「イノシシ等被害対策支援事業」成果報告会は12月25日、上町公民館で開かれ、モデル集落3カ所における課題と対策についての報告が行われました。野生鳥獣対策連携センター（兵庫県）の草間謙一主任技師は、捕獲数を増やすため、箱わなの扉を閉める仕掛けの高さを調整したり、餌付けして警戒を緩めたりする必要もあると説明しました。

能登町小、中学生新春書き初め大会 上達願い、心穏やかに筆を執る

能登町新春書き初め大会が1月5日、柳田体育館で開催されました。大会には町内の小学1年生～中学3年生の45人が参加。学年ごとに「げんき」「美しい心」「不言実行」などの課題が与えられ、参加者は気持ちを集中させ力強く筆を走らせます。

開会前には宇出津の「いきいき書道教室」に通う児童らによる書道パフォーマンスが披露され、今年の干支のいのししや新年の願いなどが描き上げられました。



一筆一筆、真剣な面持ちで

大会結果 ※受賞者抜粋

町長賞 杉本 怜（鵜川小・4年）

議長賞 横山慧秀（柳田中・3年）

教育長賞 横山理秀（柳田小・2年）

興能信用金庫理事長賞 長道朱里（鵜川小・4年）

能登ライオンズクラブ会長賞 赤坂希咲（宇出津小・3年）

恵流書道会長賞 寺下乃愛（宇出津小・6年）

北國新聞社賞 千徳由奈（柳田小・6年）

柳田公民館長賞 石垣寿迦（柳田小・2年）



書道パフォーマンスは力を合わせて

英国人歌手ロスチャイルドさん歌声披露 のとキリシマで繋がる人の輪

欧州の大資本家ロスチャイルド家の一員で英国人ソプラノ歌手のシャーロット・ド・ロスチャイルドさんは11月30日、NPO法人「のとキリシマツツジの郷」の会員や町関係者ら約40人の前で清らかな歌声を披露しました。のとキリシマツツジの英国輸出計画が縁で能登を訪問。「ツツジの古木はこれまで見たことがないくらい古く、大きなもので感動した」と話しました。



ロスチャイルドさん（右から2人目）の歌声に聞き入る参加者

手作り顕微鏡の仕上がりを確認。観察を楽しむ参加者



冬休み科学教室 小さな世界を見てみよう

ペットボトルで顕微鏡作りに挑戦する「冬休み科学教室」が12月22日、コンセルのとで開かれ、児童や園児、保護者ら約40人が参加しました。

各地で科学講座などを行っている大淵希郷さんを講師に迎え、教室ではまずレンズの仕組みなどを学び、その後手順を教わりながら保護者と顕微鏡作りを行いました。完成した顕微鏡で植物の細胞などを観察した子どもたちは、もの作りや科学の楽しさを体感した様子でした。

ニュース

県知事表彰を受賞

町防災士会会長 藤田さん



表彰を受けた藤田会長（後列右端）

能登町防災士会会長の藤田東洋昭さん（宇出津）が町防災士会で行った広報活動やイベントなどでの防災啓発活動が評価され、12月21日、県庁で防災活動を表す知事表彰を受賞しました。防災活動に関する個人表彰は今年度から始まったもので、団体の部では昨年に小木地区自主防災組織が受賞しています。

ニュース

人権思想普及に尽力

松波中・感謝状を受賞

全国中学生人権作文コンテスト開催へ



ダンスでクラスが一つに。充実した笑顔を見せる生徒

リズムダンス全国大会で躍動
松波中2年生「SHOE」

12月27日に東京都で開催された「第6回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」に松波中学校2年生27人のチーム「SHOE」が出場しました。このコンクールは全国から選ばれた25チームが学校の体育の授業で取り組んでいる「現代的なリズムのダンス」を学級単位で発表するものです。生徒はチーム一丸となり、明るく息の合ったダンスを披露。結果は、目標の入賞（上位3校）を逃しましたが、能登町の中学校として、新しい歴史を刻むことができました。

の協力や、生徒の人権意識高揚を図る取り組みが評価され、法務省人権擁護局長、全国人権擁護委員連合会長より、松波中学校に感謝状が贈られました。

12月19日、金沢地方方法務局の各務輪島支局長が松波中学校を訪れ、三井校長に伝達しました。



三井校長に感謝状が手渡された

お知らせ

もしかしてうつ病かも
家族教室を開催します

本人が回復するためには治療と適切な対応が必要です。家族としての対応の仕方を学びます。

開催日 2月19日㊥

■第一部：講演

・時間 午後2時～午後2時50分

・演題 「うつ病やうつ状態にある人の

募集

町営住宅入居者

■募集期間：2月15日㊥まで

■対象住宅

桜木住宅 鶴川30字1番地

・1号棟111号、2DK（※事故住宅）

家賃 月額15,900円～23,600円

（裁量世帯は上限額36,500円）

・1号棟114号、2DK

家賃 月額15,800円～23,600円

（裁量世帯は上限額36,400円）

・1号棟134号、3DK

家賃 月額19,500円～29,000円

（裁量世帯は上限額44,800円）

・2号棟221号、2DK（※事故住宅）

家賃 月額15,900円～23,700円

（裁量世帯は上限額36,600円）

・2号棟232号、234号、235号、3DK

家賃 月額19,600円～29,100円

（裁量世帯は上限額45,000円）

※家賃は所得により変動します。

■入居可能日：3月1日㊥

■入居資格

・1号棟107号、2DK

家賃 月額25,000円

■入居資格

①町に住所を有する人（予定者を含む）

②住宅に困窮していることが明らかな人

③町税などの滞納がない人

対応について」

・講師 公立能登総合病院精神センター 大嶋一彰医師

■第2部：家族交流会

・時間 午後3時～午後4時

・内容 医師を交えた交流および情報交換

参加対象者 うつ病やうつ状態にある者の家族および支援者（能登町、輪島市、珠洲市、穴水町在住者）。※支援者は第1部の講義のみの参加となります。

場所 奥能登行政センター41会議室

（能登空港ターミナルビル4階）

参加費 無料 ※事前申込みが必要

申込み・問合せ先

能登北部保健福祉センター健康推進課

☎0768（22）2011

募集

町民ソフトバレー大会

参加チーム募集

第11回公民館対抗町民ソフトバレー

ボール大会の参加チームを募集します。

期日 3月17日㊥ 受付：午前9時～

会場 能登町内浦体育館

参加資格 能登町在住の中学生以上の方

参加料 無料

チーム編成 ①チームは同一公民館下の住民で編成してください。②チーム

④入居者の所得月額が次の基準内

桜木：158,000円（裁量世帯

259,000円）以下

姫：158,000円以上

⑤单身よりも複数人の世帯を優先

裁量世帯：「身体1級～4級、精神1

級～3級、知的AまたはBと認定され

た障がい者がいる世帯」「申し込み者

が60歳以上で、かつ同居者のいずれも

が60歳以上、または18歳未満である世

帯」「小学校就学前の子どもがいる世

帯」のいずれかに該当する世帯。

事故住宅：住戸内等において人身事故

は4名以上8名以内で編成（4人制ソフトバレー）。

部門 男子の部、女子の部

申込方法 各体育館、各公民館に置いてある参加申込書を記入の上、3月1日㊥までに提出してください。

☎教育委員会事務局☎（72）2509

お知らせ

「社会を明るくする運動」作文
橋なごみさん最優秀賞受賞

犯罪や非行のない地域社会を目指す「社会を明るくする運動」作文コンテストで橋なごみさん（松波小・6年）が最優秀賞の同運動県推進委員会委員長（県知事）表彰に選ばれました。

コンクールには県内の小学校39校から434点が寄せられ、12月25日、金沢駅西合同庁舎で表彰式が行われました。



受賞作文を読み上げる橋さん

うみとさかなの科学館
2月の教室

流木工作



けん玉工作

受付時間 午前9時30分～11時 / 午後1時～3時30分

休館日 毎週月曜日（11日㊥は開館）

料金 無料（入館料・材料費とも）

※工作教室は小学生以上対象です。未就学児は保護者が付き添いの上、一緒に一つの工作を作ってください。都合により、内容が一部変更することもあります。

☎うみとさかなの科学館☎62-4655

の発生した住宅や、孤独死で発見が遅れた等の住宅です。入居されるまでには補修を行い、使用においては他の住宅と何ら変わりありません。事故の原因等については記載以外のことはお答えできません。

入居後、事故住宅であることを理由として他の住宅へのあつせんを受けることができませんので、充分ご理解の上でお申込みください。

■敷金 家賃の3カ月分

☎建設課☎（76）8304

続☆星のささやき 「すばる」

皆さんは夜空に輝く「すばる」をご存知でしょうか。すばるはおうし座にある星の集まり「散開星団」です。プレアデス星団とも言われます。肉眼では目がいい人なら6,7個、小型望遠鏡では20~30個の青白い星が集まって見えます。車の会社「スバル」のエンブレムにも6つの星が描かれていますね。写真では100個以上の星が集まっているのが分かります。

すばるの語源は統一するという意味の「統る」です。その他の呼び方として「群れ星」や「六連星」、「ごちゃごちゃぼし」などいろいろあり、昔から人々がすばるに注目していたことが分かります。

約6000万年前、ここには水素やヘリウムといったガスが豊富にあり、重力でガスが集まってたくさんの星々が生まれてきました。言わば兄弟のような星たちなのですね。地球から約440光年離れたところにあるこの星々は、これから散り散りになっていくと考えられています。



すばる＝満天星撮影＝



満天星へのお誘い

☆アカペラコンサート

in プラネタリウム

プラネタリウムでアカペラのコンサートを開催します。出演はアカペラグループ「ひだまり JAPAN」です。声で奏でるオーケストラと満天の星空の癒し空間をお届けします。

日時 2月10日⑧ 15:30～

場所 星の観察館「満天星」

費用 大人500円、小中学生300円、幼児無料

その他 予約不要、定員80人。途中入場はできません。余裕を持ってお越しください。

📍星の観察館「満天星」☎76-0101

水田農業者の方へ

必ず提出しましょう「水稻共済細目書」

2月下旬に配布する水稻共済細目書（水稻生産実施計画及び作付け面積確認依頼書兼水稻共済加入申込書兼変更届出書）は、需要に応じた米生産の推進及び経営所得安定対策等の実施に必要な水稻生産実施計画書等との一体化様式となっています。このため内容を確認の上、水稻共済の加入・不加入にかかわらず必ず提出して下さるようお願いします。

提出先 役場農林水産課

県農業共済組合奥能登支所

提出期限 3月29日⑤

森林をお持ちの方へ

「林業地区座談会」を開催します

来年度から「森林経営管理制度」がスタートすることに伴い、森林所有者の皆さんには、更なる適切な森林経営・管理が求められます。

現在の森林経営・管理の状況や将来的な見通し等を説明したうえで、皆さんのご意見を伺うため林業地区座談会を開催します。

おいしい作物を作るために

鳥獣被害対策・農業制度説明会

近年、町内の山間部を中心にイノシシによる農作物被害が増加し、深刻な状況にあります。被害防止に向けた説明を農業制度説明会と併せて行います。

日 時			会 場
18日⑧	午後	13:30～15:00	役場内浦庁舎2階会議室
	夜	17:30～19:00	役場能都庁舎4階ホール
19日⑨	午前	10:00～11:30	上町公民館研修室
	午後	13:30～15:00	不動寺公民館2階和室
20日⑩	午後	15:30～17:00	秋吉公民館2階和室
	午前	10:00～11:30	岩井戸公民館1階和室
21日⑪	午後	13:30～15:00	野田コミュニティセンター
	午前	10:00～11:30	白丸コミュニティ施設
22日⑫	午後	13:30～15:00	瑞穂公民館1階和室
	午前	10:00～11:30	神野公民館和室
22日⑬	午後	13:30～15:00	小間生公民館研修室

※お住まいの地域に関係なく、参加会場は自由です。

📍農林水産課☎76-8302

日 時	場 所
2月18日⑧ 13:30～	野田コミュニティセンター
2月22日⑫ 10:00～	不動寺公民館2階和室
2月22日⑬ 13:30～	役場能都庁舎1階集会室

📍能登森林組合能登支所☎76-1231

のと里山空港 2月のイベント

■10日⑧～21日⑩

第10回「のと里山空港書道展」作品展示

場所 のと里山空港 2階ロビー

※特選～入選までの作品を展示。表彰式は10日⑧午後1時半から2階ロビーで開催。

■10日⑧ のっぴーグラスづくり

2月のデザイン「のっぴーのあえのこと」

時間 10:00～12:00、13:00～15:00

場所 空港1階 能登の旅情報センター

※一家族1個、小学生以下優先、限定50個。参加料無料。

■24日⑩ おらが故郷お国自慢～中能登町～

時間 15:00 **場所** のと里山空港 2階ロビー

※出演団体及び内容は、のと里山空港ホームページ（<https://www.noto-airport.jp/info/>）イベント情報でお伝えします。



のっぴーのあえのこと▶

のと里山空港開港15周年特別企画

のと里山空港から始まる旅！お得に楽しもう

内容 条件に当てはまる場合、旅行代金の総額から下記金額を割引します。

❶ 35周年のディズニーへ！

割引額：1人あたり6,000円 先着：200人

❷ 羽田乗継で憧れのあの地へ！

割引額：1人あたり5,000円 先着：300人

対象期間 平成30年12月1日（出発）～平成31年3月31日（帰着）

条件 ❶、❷共通

①金沢市以北在住②能登発の能登羽田便往復利用③1泊以上の宿泊を伴う利用④2名以上の同行程での申込みであること

（加えて）

❶…TDR（東京ディズニーリゾート）の1DAYパスポート以上のものを購入。旅行日程内にTDRの利用があること

❷…羽田から2日以内に乗り継ぐ国内定期便を利用。羽田と乗り継ぎ目的地間は、往復航空機を利用すること

対象外 ❶、❷共通

①修学旅行参加者、公務出張、取扱店舗の募集旅行

②❶…4歳未満、❷…3歳未満

※申込取扱店舗やその他詳細については

📍のと里山空港利用促進同盟会☎0768-26-2366

航空会社・航空乗継利用促進協議会共同乗継キャンペーン

「乗り継ぎ利用」でプレゼントをもらおう！

航空乗継の周知・利用促進を図る航空乗継利用促進協議会はJAL（日本航空）、ANA（全日本空輸）と共同で乗継キャンペーンを行っています。

対象 同日中に同一会社の国内線を2区間以上乗り継いで利用した方

期間 1月9日⑥～2月28日⑩搭乗分

賞品 抽選で合計359人にプレゼント

①国内乗継往復航空券 4人

②就航地名産品 355人

応募方法 航空会社ホームページ内の特設サイトから

・JAL <http://www.jal.co.jp/dom/campaign/transit/>

・ANA <http://www.ana.co.jp/noritsugi-cpn2019/>

※キャンペーン参加空港、その他詳細については

📍航空乗継利用促進協議会☎076-225-1337

見て、触れて学ぼう！ のと海洋ふれあいセンターのプログラム



海藻押し葉をつくろう！

磯で採集した海藻を使って押し葉を作ります。出来上がった作品は後日郵送します。

作品例▶



日時 2月17日⑧ 10:00～12:00

定員 20人 ※事前にお申込みください。

申込先・詳しくは のと海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919、FAX 74-1920、E-mail: nmci@notomarine.jp

対象 特に制限はありません。小学校低学年以下の方は保護者同伴をお願いします。

場所 のと海洋ふれあいセンター海の自然体験館、磯の観察路

申し込み期限 2月16日⑤

持ち物 暖かく動きやすい服装・長靴など

費用 300円（ただし高校生以上は別途入館料200円が必要です）

小さな掛金・大きな補償

スポーツ安全保険 加入受付中

平成31年度のスポーツ安全保険の加入受付が3月1日から始まります。この保険は、アマチュアのスポーツ・文化・ボランティア活動等を行う4人以上の団体を対象として、団体活動中や経路往復中の傷害事故および賠償責任を負う事故を補償します。

対象となる事故

団体活動中の事故、経路往復中の事故

受付期間

3月1日から2020年3月30日まで

保険期間

4月1日から2020年3月31日まで

（4月1日以降の申し込みは、

加入手続日の翌日から有効）

☎ 公益財団法人スポーツ安全協会石川県支部

076-268-3100 <http://www.sportsanzen.org>

町教育委員会 ☎ 72-2509

加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償対象となる団体活動・その他条件	加入区分	年間掛金 (1人あたり)	傷害保険			
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (1日につき)	通院 (1日につき)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800	2,000	3,000	4,000	1,500
	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	AW	1,450	2,100	3,150	5,000	2,000
	上記団体活動以外 (個人活動)			100	150	1,000	500
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 64歳以下	C	1,850	2,000	3,000	4,000	1,500
	スポーツ活動の指導・審判 65歳以上	B	1,200	600	900	1,800	1,000
	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片づけ	A2	800	2,000	3,000	4,000	1,500
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000	500	750	1,800	1,000

※上記以外にインターネット加入に限り、開催期間3カ月以内の短期スポーツ教室専用の加入区分があります

入札結果

12月15日～1月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。 ☎ 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
平成30年度 高度浄水施設等整備事業 矢波浄水場敷地整備工事	矢波	上下水道課	47,520,000円	(株)鼎建設
平成30年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 舗装本復旧工事(鵜川地内)	鵜川	上下水道課	6,534,000円	丸建道路(株)
平成30年度 能登町立宇出津小学校 1階男女トイレ改修工事	宇出津	教育委員会事務局	5,832,000円	蒲田金物店
平成30年度 能登町立小木中学校 武道場改修工事	小木	教育委員会事務局	9,720,000円	(株)西中建設
平成30年度 柳田多目的交流施設 解体工事	柳田	教育委員会事務局	28,404,000円	北能産業(株)
平成30年度 30災-21号 町道2級鵜川2号線 道路災害復旧工事	鵜川	建設課	6,296,400円	島屋建設(株)
平成30年度 真脇遺跡出土品 実測・トレース業務委託	真脇	教育委員会事務局	5,184,000円	(株)太陽測地社

募集

「町観光マスタープラン」への ご意見を募集します

本町では、平成19年3月に「能登町観光マスタープラン」を策定し、「心のふるさと・能登町」へようこそ」をテーマに観光振興を図ってきました。今後、更に観光振興を、計画的かつ戦略的に推進するため、「第2次能登町観光マスタープラン（素案）」を作成しましたので、これを公表し、皆様からのご意見を募集します。

公表資料 第2次能登町観光マスタープラン（素案）

計画案の公表（閲覧場所） 町ホームページ、各庁舎窓口

募集期間 2月15日⑤から2月28日⑥まで（必着）

提出できる人 町内に在住・在勤・在学する人又は町内に事務所・事業所を有する人

提出方法 所定の意見記入用紙に記入の上、ふるさと振興課に持参、もしくは郵便またはファックスで提出してください。

※意見記入用紙：町のホームページのほか、ふるさと振興課、各庁舎窓口に備えてあります。

提出された意見の取扱い 原則として

募集

能登町非常勤職員

応募手続き

「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要事項を記入の上、履歴書（要写真）を添えて総務課職員係へ提出してください。

選考方法 面接試験 ※面接日時・場所は別途ハローワーク求人票等にて受付期間 2月7日⑥まで

※勤務条件等の詳細については、ハローワーク求人票を確認いただくか、町ホームページまたは総務課職員係までお問い合わせください。

募集職種及び人員

募集職種	人員
① こどもみらいセンター厚生員	1名
② くぬぎ児童クラブ厚生員	1名
③ 電話交換事務補助員	1名
④ 看護補助者	1名
⑤ 病院調理員	1名

☎ 総務課 ☎ (62) 8510

多目的交流センターのご利用方法について



利用者一人ひとりの理解や協力により運営されています。ルールを守り、みんなで気持ちよく利用しましょう。

■入室時間について

清掃や設備の点検のため、「遺族・親戚」、「町内・お手伝いの方」の入室、備品、食材等の搬入は午後4時以降です。

■予約方法

多目的交流センターの利用や火葬時間の予約は葬儀業者を通して行います。当施設への直接依頼はできません。

■利用料金・規約

料金や規約など施設の詳細についてはお気軽にお問い合わせください。※「葬儀等のやり方」、「葬儀業者の紹介」、「供花・供物・物品の手配」等については、お答えできません。

■帰る際はもとの状態に

利用後は、控室・調理室ともに掃除機をかけて、机・座布団は積み上げたり、押し入れに入れたりせず、元の状態に並べて帰りましょう。



遺族控室
(第二多目的ホール)

☎ 能登三郷斎場・多目的交流センター ☎ 62-4600

能登高校魅力化プロジェクト・まちなか鳳雛塾^{ほうすう}

能登高生「鳳雛ゼミ」で地域を学ぶ

能登高校魅力化プロジェクトでは、能登高校と協力して新たな課外学習の場である「鳳雛ゼミ」を9月から始めています。第3回は「海×歴史・文化～能登町

の食文化や歴史を通して町を知る～」をテーマに行われ、日曜日の朝から知的好奇心旺盛な能登高生が多数参加しました。

クジラ漁や鯨食文化を切り口にこの町の「宝」を見つめ直す

参加者はまず、「あえのこと」「アマメハギ」や「祭」に代表される能登町の特徴的な伝統文化や、発酵食などの食文化、地理的な特徴や気候風土を生かした農産物や海産物などの特産品を確認し、どれも他の地域には見られない貴重な価値を持っていることを学びました。そして、町の歴史・文化として特徴的な「クジラ」について、写真や資料を使いながら理解を深めました。進行役の「町内でもクジラを食べる文化の濃い地域とそうでない地域があるのはなぜか？」という問いに端を発して、能登町では「クジラをどのように獲っているのか?」「なぜクジラが獲れるのか?」「商業捕鯨が禁止されている昨今でも、なぜクジラが食べられるのか?」といったことを、配布資料の読み取りや自分たちの知識・経験をもとにして、グループに分かれてじっくりと考え、理解を深めました。

グループワークの後は、ゲストスピーカーにお招きした宇出津公民館長の佐野勝二さんから、真脇遺跡にみられる縄文時代のイルカ漁の痕跡や、古文書から読み取れる江戸時代の宇出津の繁栄や定置網漁の様子、そして町に伝わるクジラ漁の歴史や鯨食文化についてお話いただきました。



資料を読み取りながら
考えをまとめる生徒たち



クジラ漁の歴史や鯨食文化の話を熱心に聞く参加者

最後は、ここまで学んだことを振り返り、加えて「地域の宝」を発掘し上手に活かして地域を元気にしている全国各地の事例を聞いた上で、「地域資源を活かした能登町の活性化策」を自由かつ柔軟な発想で考えました。能登高生からは大人がハッとする面白いアイデアがいくつも発表されました。



今回のゼミを通して、参加した能登高生は「普段見慣れた何もないように見えるこの町が、実は個性や特徴、希少価値を持った誇るべき町である」ことを理解するとともに、「住み慣れた町を歴史や地理などの切り口から捉えたり、他の地域と比較したりすることで、町の宝が浮かび上がってくる」「町を俯瞰的・客観的に見る目を持つには、外を知って中を見ることが有効」といったことを学びました。また「興味を持ち、調べて、新しい情報を得ていくことの面白さと大切さ」を感じとった様子でした。

「幸せの国」って!? ブータンでの経験を聞きました

まちなか鳳雛塾では12月5日に地域の皆さまも参加いただけるオープン講演会を開催しました。

「幸せの国ブータン流の地域づくりとは?～遠くて近い、国際協力と地方創生～」と題した講演会には、ブータン王国で観光開発事業に携わった経験をお持ちの松尾茜さん（京都大学大学院修士課程 国連大学 OUIK インターン）を講師にお招きし、当日は能登高生や町民およそ20名が参加しました。

講演ではブータン王国の美しい風景や現地の方々の笑顔いっぱいの姿が写真や動画で紹介されたほか、政治経済や国民性、世界に向けて独自に打ち出した指標「GNH（国民総幸福量）」、現地での意外な出来事や体験、ブータンの内部事情などをお話いただきました。

参加者からは「ブータンに興味があったが、どのような国なのかよくわかった」「能登とブータンが現在

置かれている立ち位置の似ている点に気づけた」「今後こうしたグローバルな視点を得る機会を作ってほしい」といった声が聞かれました。

また講演終了後、国際貢献活動について能登高生が松尾さんに主体的に質問していたことがとても印象的でした。

能登高校魅力化プロジェクトではこれからも、能登町子どもたちや、子どもの学びや育ちにさまざまな形で関わる町の大人が新たな気づきや視点を得られるような機会を提供、発信していきます。

（プロジェクトコーディネーター 木村 聡）



クイズやユーモアを交え
楽しく話を進める松尾さん

2月のまちなか鳳雛塾スケジュール

受講対象者	月	火	水	木	金	土
全学年	16:00～22:00 自律学習開放					14:00～22:00 自律学習開放
高校生						
中学生・発展				19:30～21:00 一斉演習日※①		
中学生・基本			19:30～21:00 一斉演習日※①			
小学4～6年生		16:00～18:00 一斉演習日※②				

※①…中学生の一斉演習日は、学力効果向上を目的に習熟度別に「発展」「基本」の2クラスに分け全学年合同で実施。クラス分けは入塾時のテスト結果で判断。 ※②…小学生は㊸・㊹のどちらかを選択

■開塾時間…月～金曜16:00～22:00、土曜14:00～22:00（日・祝は閉塾）
■毎月29日～31日は一斉演習を原則休講。自律学習開放は行っています。
■小中学生は各クラスごとに定員あり。定員になり次第募集を停止します。

まちなか鳳雛塾

まちなか鳳雛塾で検索!!

<https://hosujuku.wixsite.com/machinaka>

検索



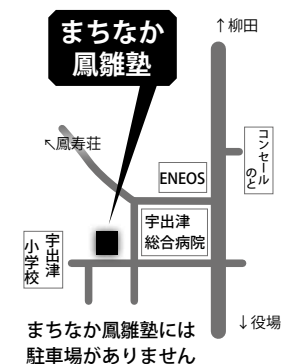
問 まちなか鳳雛塾

☎ 0768-84-5282

（ひかり電話のため局番が「84」です。）

受付時間 月～金の 16:00～22:00

塾生の保護者や入塾を考えている方は、随時見学可能です。お気軽にご相談ください。



まちなか鳳雛塾には
駐車場がありません

春の進学・就職に向けて、マイナンバーカードを作りますか?

最近は、いろいろな手続きで本人確認書類を求められます。就職先やアルバイト先でマイナンバーの提示を求められる機会も増えてきました。

写真付きのマイナンバーカードを持っていれば、本人確認書類として提示したり、マイナンバーの確認の他、転入転出等住民票の異動など、いろんなシーンでちょっとした便利さを経

験することでしょう。

カードの新規発行は無料。申請後、カードができるまでに約1か月かかりますので、ご準備はお早めに。カードの申請はとても簡単ですので、お気軽にご相談ください。

問 住民課 ☎ 62-8500

